

2021年度 法科大学院

第4期末修者

入学試験問題

(小論文方式)

試験時間 80分

注意事項

- (1)試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- (2)この問題冊子の1ページから問題が掲載されています。
- (3)試験時間中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気づいた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
- (4)解答は必ず【小論文1】の解答は【小論文1】の解答用紙に、【小論文2】の解答は【小論文2】の解答用紙に、記入してください。
- (5)下書き用紙は回収しません。(解答用紙取り違えの申出には一切応じません)
- (6)参照は不可となっています。
- (7)解答用紙の取替え、追加配布はしません。
- (8)試験問題の内容等について質問することはできません。
- (9)問題冊子の余白等は適宜使用して構いません。
- (10) 試験終了後、問題冊子、下書き用紙は持ち帰ってください。

[小論文1]

以下の文章を読み、下記の設問に答えなさい。解答は解答用紙 [小論文1] に記入してください。

柴崎友香「サービスする側も人間」讀賣新聞 2017年3月29日夕刊より引用

問1 顧客に対するサービスのあり方について、上記文章の筆者はどのように考えているかを400字程度でまとめなさい。(50点)

問2 サービス至上主義的な考えについて、あなた自身の考えを500字程度でまとめなさい。(50点)

[小論文 2]

下記の【課題文】を読み、【問 1】から【問 3】までの問いに答えなさい。

【課題文】

社説余滴 朝日新聞 2020 年 10 月 18 日より引用

【問 1】(10 点)

課題文によれば、9 月の前と後で、政府の政策にどのような差異があったか、説明しなさい。

【問 2】(15 点)

課題文中の「この国で外国人は『二級市民』と思われているのか」との発言は、どのような事実関係を踏まえたものか、説明しなさい。

【問 3】(25 点)

課題文が「社会の一員となった外国籍住民について、その義務だけでなく、権利をどう守っていくかの議論が抜け落ちてきた」と指摘する点に関して、自己の見解を述べなさい。